

茂原市協働提案事業 チェックシート

今後の市民協働事業をより良いものとするため、協働提案事業の実施中や終了後に、項目別に4段階評価（A:適切であった、B:改善を要する、C:抜本的な見直しが必要、D:不適切であった）を実施します。

事業の実施体制や課題解決の状況等について、提案者および市が意見を交換することにより、今後の市民協働事業の効果を高め、さらに推進できるように取り組んでまいります。

事業の名称	子ども食堂設立支援講座
提案者名	特定非営利活動法人ディーセント・ライフ
事業概要	子ども食堂開設の支援のために、「子ども食堂」の理念及び運営方法について学ぶ講座を開催する
事業の始期 および終期	平成30年12月22日、平成31年2月2日

評価項目	評価の観点	評価	備考
(1)事業内容	課題を解決するための事業内容となっていたか。	A	子ども食堂の関心を高めることができた。また、これから設立する人の支援につなげることもできた。
(2)役割分担	提案団体と市の役割分担は適切であったか。	A	保育所や自治会回覧など、行政ならではの情報伝達手段を用いて周知することができた。
(3)情報共有	事業の準備および実施に際し、適切な情報共有が行われたか。	A	随時、子育て支援課や社会福祉協議会と相談しながら、事業を実施することができた。
(4)協働の成果	提案団体又は市単独で実施した場合と比べて、協働の成果が得られたか。	A	それぞれの得意分野を活かし、事業を進めることができた。
(5)市民ニーズ	協働提案事業としたことで、市民ニーズは満たされたか。	A	子ども食堂に関心を寄せる方が集まり、他の場所でも設置できそうという意見があった。他のボランティア団体や企業の方も参加してくれた。
(6)市民参加	協働提案事業としたことで、より多くの市民参加が得られたか。	A	2回とも、ほぼ30名の参加を得ることができた。